

# 「広島神楽」定期公演へようこそ！

公演日 10月29日

## 出演団体のご紹介

### 茂田神楽団 ～もだかぐらだん～（三次市君田町）

三次市君田町(旧君田村)茂田地区では、おおよそ160年以前、出雲石見地方より神楽を習い伝承してきました。茂田地区では古くから砂鉄採取が盛んに行われ、砂鉄労働者の安全祈願と農家の五穀豊穡を願い奉納されてきました。昭和48年頃には戸数も減り、後継者不足のため、神楽存続が出来なくなり、村内一円で団員を募り「君田村茂田神楽団」と団名を改め、存続して参りました。その後三次市との合併により、「茂田神楽団」として団員一同心を新たにながらばっております。また、この度、県知事より広島県地域文化功労者賞の受賞にあずかり、心より名誉に思っております。これからも地域文化発展のため、がんばって参りたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願いたします。

## 19:00～ 演目①

### 山姥 ～やまうば～

越後の国・上路(あげろ)の山に、山賊退治という勅命を受けた源頼光と渡辺綱(わたなべのつな)は迷い込みます。山中のただ一つの灯を見つけ、一夜の宿を願います。しかしこの家に暮らす母と子は、都を追われ世を呪い、人々を恨み、上路の山の山賊となって悪行を重ねる山姥とその子・怪童丸(かいどうまる)でした。

山姥と怪童丸は、武勇の誉れ高き頼光と知らず悪事を企みますが、戦いに敗れ、山姥は怪童丸を見捨てて逃げます。しかし、すぐ立ち戻り我が身の上を明かし、母の命に替えて怪童丸の命乞いをします。頼光はこの母子の運命を不憫(ふびん)に思い命を助け、怪童丸を家来として都へ連れ帰るとい物語です。怪童丸は、後に坂田金時(さかたのきんとき)と名乗り、頼光の四天王の一人となります。

#### 【出演】

源頼光	—	茶木 篤紀
渡辺綱	—	角光 由介
山姥	—	増原 英伸
怪童丸	—	久山 浩則

大太鼓	—	宮本 正和
小太鼓	—	小前 晋一郎
手打鉦	—	田中 孝司
笛	—	前田 奈穂

※出演者は予告無く変更になる場合がございます。

## 20:00～ 演目②

### 滝夜叉姫 ～たきやしやひめ～

東の国の新皇を名乗った平将門(たいらのまさかど)は、天慶(てんぎょう)の乱で藤原秀郷(ふじわらのひでさと)・平貞盛(たいらのさだもり)の軍に敗れ去ります。

平将門の娘・五月姫(さつきひめ)は、父の怨念を果たす為、貴舟(きふね)の社(やしろ)に「願」をかけ、満願と共に貴舟の神より妖術を授かります。五月姫は、名を「滝夜叉姫」と改め、父の因縁の郷、下総の国・相馬(そうま)の地に立ち戻り、多くの手下を従えて反乱を企てます。

陰陽師・大宅中将光圀(おおやのちゅうじょうみつくに)らは、姫征伐の朝命を奉じ、下総の国へと向かいます。陰陽の術と邪心の妖術の激しい戦いとなりますが、滝夜叉姫の朝廷に対する復讐は成らず、無惨に敗れ去っていくという物語です。

#### 【出演】

大宅中将光圀	—	谷口 裕則
山城光成	—	小滝 達也
五月姫	—	増原 英伸
夜叉丸	—	正光 白
蜘蛛丸	—	久山 浩則

大太鼓	—	小前 晋一郎
小太鼓	—	田中 孝司
手打鉦	—	佐々木 雅美
笛	—	浅井 千秋

※出演者は予告無く変更になる場合がございます。

終演後(20:45頃～)記念撮影会を実施します。どうぞ最後までごゆっくりお楽しみ下さい。

※記載の時間は目安です。多少前後する場合がございますので、あらかじめご了承ください。